事例No.	979
公表年度	H30
団体の属性	一般市
団体名	福岡県直方市

事例区分	行政改革

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・組織改革

事例種類	アウトソーシングの工夫

事例内容・タイトル

総務事務センターの活用

出典

地方公共団体における行政改革の取組（平成31年3月29日公表）

★アウトソーシングの工夫①（総務事務センターの活用）

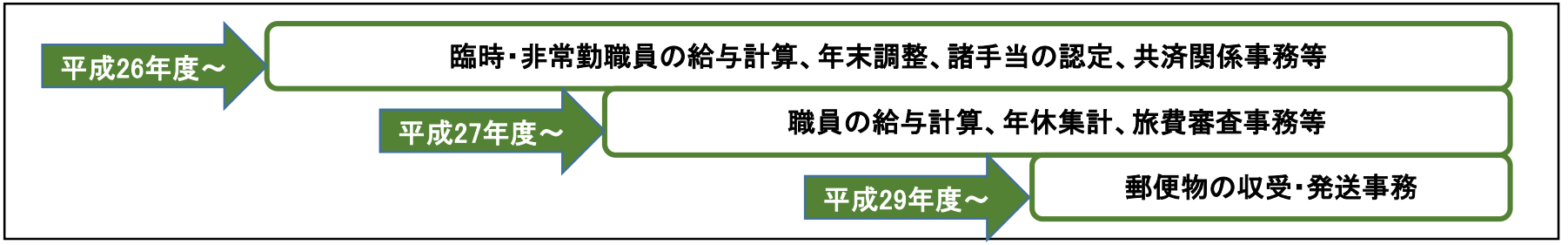
○　総務部門（人事・給与部門）においては、ルーチン業務に多くの人員・労力が割かれており、効果的な取組を行えていない。
⇒　総務事務センターを開設し、業務の集約化及び外部委託を行うことにより業務効率化を図る。

〈総務事務センターの活用　：　直方市（人口　約6万人）〉

【課題】
・総務部門（人事・給与部門）においては、人財育成、給与適正化、ワークライフバランスの実現、労務管理等、部門の核となる業務の実施体制の強化が必要となっているが、それ以外のルーチン業務に多くの人員・労力が割かれており、効果的な取組みを行えていない。

【取組】
・総務部門（人事・給与部門）における**ルーチン業務を集約・運営する部門（総務事務センター）を開設**し、当該センターに**外部委託**を行う。
・外部委託に際し、**委託業務を洗い出し、事務処理マニュアル整備を実施**。
・**段階的に委託範囲を拡大**。
（平成26年10月 総務事務センター運用開始。平成27年10月 職員給与計算事務等追加。
平成29年10月 郵便収受・発送事務追加。）

削減業務時間数
約　3，400時間／年



【効果】
・人財育成、給与適正化、ワークライフバランスの実現、労務管理等、**中核的業務等への優先的な取組みが可能**。